



イージーギター

EZ-EG

取扱説明書

このたびはヤマハイジーギター (EZ-EG) をお買いもめいただき、まことにありがとうございます。EZ-EGのさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

- 付属品の確認 付属品を確認してください。トレモロアーム・ストラップ・ピック・電源アダプター・安全上のご注意・EZ-EGソングコード表・保証書

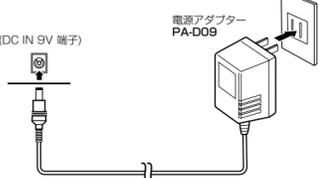
電源の準備

EZ-EGは電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源スイッチが切れている(STANDBY側になっている)ことを確認してください。
2 電源アダプターのDCプラグを接続端子のDC IN 9V(電源アダプター接続)端子にさし込みます。
3 電源アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

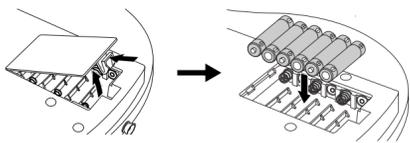
- 1 電源アダプターをご使用になる場合は、付属の電源アダプター PA-D09をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。
2 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。



乾電池を使うときは

- 1 EZ-EGを柔らかい布などの上で裏返し、電池ボックスを開きます。
2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。イラストに合わせ、向きを間違えないように入れてください。
3 電池ボックスを閉めます。

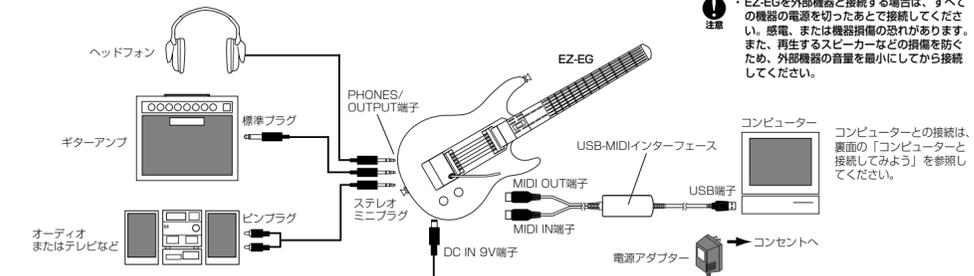
- 1 乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的にアダプターから電源が供給されるようになります。
2 乾電池はアルカリ乾電池をおすすめします。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が悪化したりディスプレイの表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

- 1 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
2 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なるもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
3 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

接続のしかた



1 EZ-EGを外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷の恐れがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

1 コンピューターとの接続は、裏面の「コンピューターと接続してみよう」を参照してください。

演奏してみよう

準備が整ったら、電源を入れてEZ-EGを弾いてみましょう。

電源を入れて演奏してみよう

- 1 電源を入れて、ボリュームを調整します。[STANDBY/ON]スイッチを右に回して電源を入れます。次に、弦を弾きながら[VOLUME]ツマミを右に回して音量を調整します。



- 1 電源を入れるときは、[VOLUME]ツマミがMINになっている状態で行ってください。また外部アンプなどの電源も、切った状態で行ってください。
2 電源を入れるときは、トレモロアームに手を触れないでください。触れながら電源を入れると、音程が正常に鳴りません。
3 [STANDBY/ON]スイッチが[STANDBY]の状態でも、EZ-EG内には微電流が流れています。EZ-EGを長時間使用しないときは、必ず電源アダプターや乾電池を本体から抜いておいてください。
4 電源を入れたとき、フレットに「YAMAHA」の表示が出ますが、この表示を止めたいときは、いずれかのフレットボタンを押します。

コードを押さえて演奏します。

左手でフレットを押さえると、押さえた位置が赤く点灯します。コードを押さえて右手で弦を弾き演奏します。

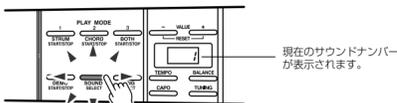


- 1 弾いた音をミュート(音を消す)するときは、右手で弦を押さえます。このとき、ネック裏側の金属部分に手を触れてください。
2 ピックを使用して演奏するときは、付属のピックをご使用ください。他のピックを使用すると、弦を切る原因になる場合があります。

サウンドを変えてみよう

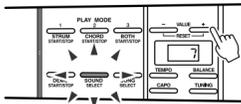
EZ-EGはギターやベースなど、20種類のさまざまなサウンドを内蔵しています。好みや演奏スタイルに合わせて、サウンドを使い分けてみましょう。

1 [SOUND] ボタンを押します。



2 サウンドナンバーを選択します。

[+]/[-]ボタンを押して、好みのサウンドを選びます。

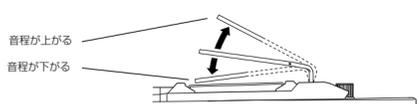


- 1 [+]/[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「1」に戻ります。

Table with 3 columns: No., サウンド名, No., サウンド名, No., サウンド名. Lists various guitar and bass sounds like 'フォークギター', 'クラシックギター', etc.

トレモロアームについて

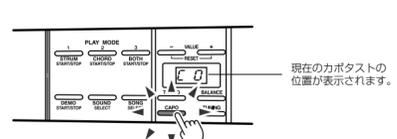
トレモロアームを動かすと、手弾きの演奏音の音程を上下させることができます。アームをボディ側に倒すと音程が下がり、起こすと音程が上がります。フレーズの途中やフィルインなどで使ってみましょう。



カポタストを使ってみよう

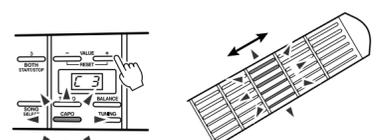
歌本にカポタストの設定が記載されているとき、その設定が簡単にできます。

1 [CAPO] ボタンを押します。



2 カポタストを使う位置(フレット)を設定します。

[+]/[-]ボタンを押して、1フレット〜10フレットの間にカポタストの位置を設定します。設定した位置が点灯します。



- 1 カポタストの設定は、手弾きの音だけに有効です。

チューニングについて

[TUNING] ボタンを押して、[-]ボタンを押すと、-1, -2〜-12と表示され、全体の音程が半音ずつ下がります。[+]ボタンを押すと、1, 2〜12と表示され、全体の音程が半音ずつ上がります。歌う音程に合わせて使用します。12の次に[+]ボタンを押すと、「Drop D」、「Open D」、「Open G」、「Open E」になります。

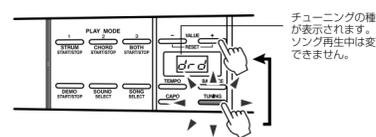
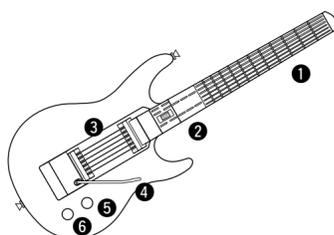


Table with 6 columns: 種類, キーコントロール, Drop D, Open D, Open G, Open E. Shows how to set up different tuning modes like Drop D, Open D, etc.

各部の名称

ボディ



1 フレット

押さえた位置が赤く点灯します。また、プレイモード (CHORD, BOTH)のときは押さえる位置を光で教えてくれます。

- 1 カポタスト機能を設定すると、設定したフレットの一列が、点灯します。

2 コントロール部

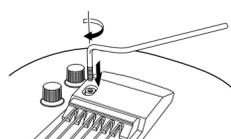
EZ-EGの各機能をコントロールします。(→下記コントロール部参照)

3 弦

ピック(ピッキング)や指(フィンガリング)で演奏します。弾いたあとに、弦を上から押さえると、鳴っている音が止まります(ミュート)。このとき、ネック裏側の金属部分に手を触れてください。

4 トレモロアーム

弦を弾いたあとにアームを前後に倒すことで、音程を上下させることができます。



トレモロアームの取り付けかた
トレモロアームをブリッジの穴にさし込み、右に回します。このとき、きつくなるぐらいの位置まで回したあと、操作しやすい位置に戻してご使用ください。

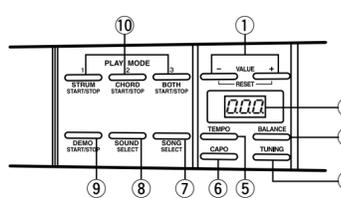
5 [VOLUME] (ボリューム) ツマミ

全体音量を調整します。右へ回すと音が大きくなり、左へ回すと音が小さくなります。

6 [STANDBY/ON] (電源) スイッチ

電源スイッチです。ツマミを右に回すと電源が入り、左へ回すと電源を切るすることができます。

コントロール部



1 VALUE [+]/[-] ボタン

音色やソング、テンポやバランスなど、EZ-EGの各設定値を変更します。[+]を一度押すと、ひとつ大きな数値になり、[-]を一度押すと、ひとつ小さな数値になります。押し続けると、数値が連続して変わります。[+]/[-]ボタンを同時に押すと、変更された設定値は初期設定値に戻ります(リセット)。

2 ディスプレイ

EZ-EGの各設定値やリズムの拍子を表示します。

3 [BALANCE] (バランス) ボタン

弾いた音とソングの音量バランスを調整します。

4 [TUNING] (チューニング) ボタン

チューニングの種類を選びます。

5 [TEMPO] (テンポ) ボタン

ソングのテンポを32〜280の間で変更します。

6 [CAPO] (カポ) ボタン

カポタストの位置を設定します。

7 [SONG] (ソング) ボタン

36曲の内蔵ソングから好みのソングを選ぶことができます。そのほか、インターネットを使用してダウンロードしたソングをコンピュータから読み込んで、保存して使用することができます。

8 [SOUND] (サウンド) ボタン

20種類の中から好みのサウンド(音色)を選ぶことができます。

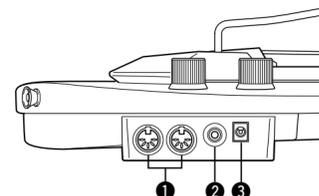
9 [DEMO] (デモ) ボタン

ソングを再生します。

10 [STRUM] (ストラム), [CHORD] (コード), [BOTH] (ボース) ボタン

EZ-EG内のソングを、3種類の方法で演奏することができます。

接続端子



1 MIDI IN/MIDI OUT 端子

MIDIケーブルを使って、他のMIDI機器やコンピュータと接続することができます。

2 PHONES/OUTPUT 端子

EZ-EGの音をヘッドホン、オーディオ、テレビ、外部アンプに出力することができます。

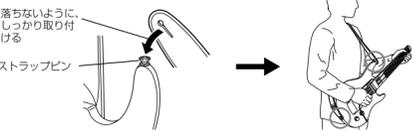
3 DC IN 9V 端子

付属の電源アダプター (PA-D09) を接続します。

- 1 EZ-EGを外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

ストラップの付けかた

付属のストラップの先端に付いている切れ込みを、EZ-EG本体のストラップピンに差し込みます。



ソング (SONG) を聞いてみよう

EZ-EGはさまざまなソングが内蔵されています。ソングと一緒に演奏してみましょう。ソングナンバー1〜36番は、あらかじめEZ-EG内に内蔵されたソングです。内蔵ソング以外に、インターネットからダウンロードしたソングを保存することができ、選べます。ダウンロードについては、裏面の「MIDI機器を接続して演奏してみよう」を参照してください。

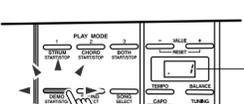
ソングリスト

Table with 3 columns: No., ソング名, No., ソング名, No., ソング名. Lists songs like 'フォークソング', 'イントロ・サビ', 'パターン', etc.

ソングを聞いてみよう

1 [DEMO] ボタンを押してスタートします。

選ばれているソングに続いて、ソングの全曲が演奏されます。

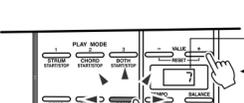


現在のソングナンバーが表示されます。

2 [DEMO] ボタンを押してストップします。

好みのソングを選んで聞いてみよう

1 [SONG] ボタンを押して、[+]/[-] ボタンでソングを選びます。



ソングナンバーが表示されます。

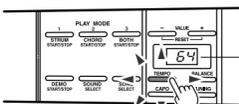
2 [DEMO] ボタンを押して、スタート/ストップします。

- 1 [DEMO] ボタンでスタートさせてから、[+]/[-] ボタンでソングを選ぶこともできます。選んだソングに続いて、ソングの全曲が演奏されます。
2 プレイモード([STRUM],[CHORD],[BOTH]ボタンを押した状態)にする。選ばれている1曲だけのくり返しになります。コンピュータから読み込んだソングは、内蔵ソングのあと(36番のうしろ)に入り、F-1, F-2...のように表示されます。このソングも、[+]/[-] ボタンで番号を選び、聞くことができます。

ソングのテンポを変えてみよう

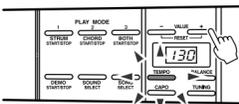
ソングのテンポを「32〜280(1分間の4分音符の数)」の範囲で設定します。最初はテンポを遅くして練習してみましょう。

1 [TEMPO] ボタンを押します。



現在のテンポ設定値が表示されます。

2 [+]/[-] ボタンを押して、テンポを設定します。

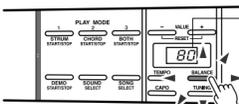


- 1 [+]/[-] ボタンを同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値が設定されます。

音量のバランスを変えてみよう

EZ-EGのソングの音量を変更して、手弾き音とのバランスをとります。

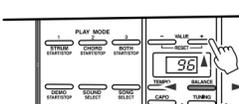
1 [BALANCE] ボタンを押します。



現在のバランス設定値が表示されます。

2 [+]/[-] ボタンを押して、ソング音量を設定します。

ソング音量を0〜127で設定し、弾く音量とソング音量のバランスを取ります。バックの音を小さくしたい場合は小さい値に、バックを大きくしたい場合は大きな値にします。音量バランスの初期設定値は64です。



- 1 [+]/[-] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「64」に戻ります。

